

令和 4 年度第 2 回 高松圏域自立支援協議会 広報・調査委員会 議事録

日付	令和 4 年 5 月 16 日（月）
時間	13:30～14:30
開催会場	かがわ総合リハビリテーションセンター 第 2 研修室
参加機関等	障害者就業・生活支援センターオリーブ、障害者就業・生活支援センター共生、サスケアカデミー、ラ・レコルト高松瓦町、ヒトトコ、働く場、障害者生活支援センターほっと、ウェルビー、順不同 計 8 名

議題 1：「就職相談しよう」の内容確認	
議事	○「就職相談しよう」の内容確認
決定事項	○しごとプラザの住所地が変更になっているため、次回作成時に訂正する。 正「住所：高松市丸亀町 13-2」 ○“すべての機関はつながっておりますので、お気軽にお問い合わせください”という文言を付け加える、“就労継続”的文言を“就労定着”に変更するなどの意見が出た。
今後の動き	○内容について、より吟味し訂正していくこととした。

議題 2：夏頃に開催予定の企業・移行支援事業所等向けのイベント（仮）	
議事	○夏頃に開催予定の企業・移行支援事業所等向けのイベントの確認
決定事項	○令和 4 年 8 月 24 日（水）13:30～リハビリセンターにて、企業や移行支援事業所を対象に養護学校の先生を講師としてお招きして障がい者に対する配慮などについてお話ししていただくイベントを実施予定。
今後の動き	○内容確定後、周知していただくこととした。

議題 3：障害者就業・生活支援センターや就労移行支援事業所などの在学生卒業生の相談	
議事	○現在の障害者就業・生活支援センターや就労移行支援事業所の状況確認を行なう。
決定事項	各事業所から在学生、卒業生の利用問い合わせ件数を報告。 • 在学生・卒業生からの問い合わせがあまりない。相談件数の割合として全体の約 1 割程度。両親と本人の困り感の相違がある。 • 専門学校の先生は、生徒に発達障がいの疑いがあると感じていてもご家族と話し合う術がない。 • 高齢者の相談件数が上がってきた。→共感する機関多い。
今後の動き	○実態調査を踏まえた上で今後の動きを考えていくこととした。

作成日：令和4年5月16日

令和4年度第2回 高松圏域自立支援協議会 就労支援部会（イベント委員会）議事録

日付	令和4年5月16日（月）
時間	13:30～14:30
開催会場	かがわ総合リハビリテーションセンター 2F 第1研修室
参加機関等	ハローワーク高松、Do やまびこ、ウィズくすがみ、香川県立高等技術学校、障害者就業・生活支援センターオリーブ、障害者就業・生活支援センター共生、障害者生活支援センターほっと、香川県立盲学校、ワイワイ創造館 かがわ総合リハビリテーションセンター（順不同） 以上 計11名

議題1：障がい者対象のイベント

議事	<p>① 開催日 8月22日（月）。13:00～16:00。於：リハビリセンター第一研修室、第二研修室。</p> <p>② イベント名称は「ジョブチャレかがわ 2022」</p> <p>③ チラシについて</p> <p>ア 表裏2面の印刷。裏面には申し込みの枠を作る。</p> <p>イ 感染対策注意事項を記載する。</p> <p>ウ 表題の脇に「就労相談会」の語句を添える。</p> <p>エ 5月中旬（案）を作成し、6月中旬に印刷開始。6月下旬には配布。作成ではヒトトコさんにも協力をしていただく。</p> <p>オ 配布は養護学校、就労支援関連機関、ハローワークが分担して行う。また、相談支援事業所へは、基幹相談支援センターを通じてお願ひする。</p> <p>④ 内容について</p> <p>ア 感染対策として、75分ごとの2部制とする。</p> <p>12:30開場。13:00開始。</p> <p>1部は13:00～14:15 2部は14:45～16:00</p> <p>イ 通常時の定員は第一研修室60名、第二研修室40名であるが、開催時の入場者数（スタッフ含む）は香川県の方針にしたがう。</p> <p>ウ 参加機関は継続A型、就労移行、高等技術学校、就業・生活、相談支援、ハローワーク、香川県、高松市 を予定。</p> <p>⑤ 次回の会議で決めること 「ジョブチャレかがわ」の内容をつめる。</p> <p>ア ブースの数と、ブースごとのスタッフ配置人数。</p> <p>イ 会場内の配置。受付場所。総合案内を設置するか。</p> <p>ウ 受付用紙等、来場者が記入する用紙の形態。アンケート用紙にするか。</p> <p>エ 来場者への配布物。チャート用紙の使い方。</p> <p>オ 各機関に準備をしていただくもの。パンフレット等。</p>

	カ 会場内の掲示物、展示物
決定事項	8月22日（月）にジョブチャレかがわを開催する。
今後の動き	ジョブチャレかがわの配置ベース、会場配置等の詳細を決める。

議題2：企業対象のイベント

議事	<p>○香川障がい者雇用セミナーについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用状況の共有 障がい者雇用未達成の企業は、人数が足りないというより一人も雇用していないところが多く、企業規模もまちまち。 すでに雇用している会社は、もう一人雇用したいと直接支援機関に声がかかる。 雇用ゼロ企業に直接手渡し、参加を促してはどうか。 ・開催日時 2月に開催予定。昨年度候補だったサンメッセの空き状況を確認し、予約する。 リハビリセンターが予約可能であれば、そちらを優先する。 ・内容 雇用ゼロ企業への雇用促進、雇用中の企業への雇用継続を目的に行う。 講師に雇用のきっかけから雇用継続している現在までの率直な講話をしていただ き、雇用のきっかけを図るとともに、グループワークで雇用に向けての不安や 雇用する上での悩みを共有する。 構成…雇用情勢等の説明→講演→グループディスカッション（ゼロ企業と雇用中 の企業に分かれて） ・講師 現在、候補に挙がっている企業に早急に確認する。
決定事項	2月に香川障がい者雇用セミナーを開催する。
今後の動き	次回部会までに会場の予約。講師の決定。11月の部会でチラシの配布開始。